

新しい公共支援事業に関する都道府県の実績報告（平成24年度上半期）

1. 実施状況

【運営委員会の開催状況】

- 第6回.....平成24年7月11日（水）

議事内容

- 平成23年度 モデル事業 公募・選定結果報告
- 事業計画書の変更について（成果目標の設定、予算額配分変更）
- 平成23年度基盤整備事業（実務基礎・個別相談・専門家派遣）の評価
- 基盤整備事業（実務基礎・個別相談・専門家派遣）に係る事業者の公募方法について
- 基盤整備事業（中間支援組織の強化・育成事業）に係る事業者の公募方法について

- 第7回.....平成24年10月2日（火）開催予定

議事（予定）

- 東京都新しい公共支援事業モデル事業 自己評価について
- 基盤整備事業（実務基礎・個別相談・専門家派遣）の事業者選定について
- 基盤整備事業（中間支援組織の強化・育成事業）の事業者選定について

【モデル事業】

平成23年度に以下＜募集期間＞の通り募集を行い、62件の応募があり38件が採択された。

＜募集期間＞

- 第1回：7月21日～ 8月10日（平成23年 8月31日開催 第3回運営委員会で選定）
第2回：9月28日～ 11月16日（平成23年12月16日開催 第4回運営委員会で選定）
第3回：1月12日～ 2月15日（平成24年 3月28日開催 第5回運営委員会で選定）

＜下半期 各枠毎の申請数及び金額＞ 23年度、24年度申請額の合算

（1）一般支援枠（採択金額：193,088千円）

応募数： 38件

採用数： 21件

（2）NPO等支援重点化枠（採択金額：101,371千円）

申請数： 15件

採用数： 10件

(3) 震災支援枠(全体金額枠: 85,590千円)

申請数: 9件

採用数: 7件

【平成23年度 基盤整備事業】

第4回東京都新しい公共支援事業運営委員会において「実務基礎・個別相談・専門家派遣事業」の事業者を選定した。(プロポーザル方式)11月18日に仕様説明会を実施し、12月12日に一次審査結果通知、平成23年12月27日に事業者と契約を締結した。
締結後、平成24年3月31日に研修委託が完了した。

【平成24年度 基盤整備事業】

第7回東京都新しい公共支援事業運営委員会において「実務基礎・個別相談・専門家派遣事業」「中間支援組織等の人材育成事業」の研修委託事業者を選定し、実施する。

2. 成果目標の達成状況

(1) 実務基礎・個別相談・専門家派遣事業

【目標】

研修の受講者数、団体数

- ・実務基礎 受講者数 : 3000人(のべ数)
- ・個別相談 相談団体数 : 240団体
- ・専門家派遣 派遣団体数 : 160団体

【達成状況】

平成23年度に研修事業を実施し、受講者数1272人、相談団体80団体、派遣団体42団体となり、平成23年度目標は達成している。平成24年度は、目標達成に向けて、下期に事業者へ委託の上で実施予定。

(2) 認定NPO法人の制度改正に係る整備事業

【目標】

市民への認定NPO法人情報の提供の仕組みづくり

- ・新制度のささえ手である市民が、認定NPO法人の活動情報等を容易に取得できるようになることを目的に、認定NPO法人を検索可能なポータルサイトを構築する。

【達成状況】

平成24年度下期に実施予定。

(3) 中間支援組織等の人材育成事業

【目標】

- ・中間支援組織の育成団体、職員数】
育成数：100 団体、100 人

- ・地域内における協働・ネットワーク形成】
都内各地域の中間支援組織のリスト公表

【達成状況】

新しい公共支援事業運営委員会第7回にて委託業者を選定し、24年度下期に研修等を実施予定。

(4) 新しい公共の場づくりのためのモデル事業

【目標】

- ・モデル事業に参画する団体数
200 団体
- ・地域の課題解決の新しいモデルの普及
事業を評価し、成果とともに課題点、改善点を報告書にまとめ広く公表・普及する。
なお報告書は、紙媒体等による配布及びホームページへの掲載を行うとともに、成果報告会開催などを通して先進的事例を広く普及する。

【達成状況】

- ・モデル事業に参画する団体数240 団体と目標を達成している。

3 . 全体評価

モデル事業に関しては、運営委員会での選定を経て順調に実施されている。

基盤整備事業に関しては、事業者選定・契約締結し順調に実施されている。

評価ランク	S : 特に優れた成果が得られた A : 優れた成果が得られた <input checked="" type="checkbox"/> B : 一定の成果が得られた C : 限定的であるが成果が得られた D : 成果が得られなかった (該当する評価に \checkmark を付けてください。)
-------	---

4. 個別実績報告の総括表

新しい公共支援事業（ を除く）

業務名 ¹	委託した場合は受託した団体等名	種別 ²	自己評価
「信頼性の向上に関する研修等」の業務委託 [提案方式導入]	特定非営利活動法人 NPOサポートセンター	基	S
「周知・広報に関する研修等」の業務委託 [提案方式導入]	特定非営利活動法人 NPOサポートセンター	基	S
「寄付事業等に関する研修等」の業務委託 [提案方式導入]	特定非営利活動法人 NPOサポートセンター	基	A
「組織の強化に資する研修等」の業務委託 [提案方式導入]	特定非営利活動法人 NPOサポートセンター	基	A

1 プロポーザル方式の発注を行ったものには“ [提案方式導入] ”、派遣専門家等の実績・評価を公表しているものには“ [派遣評価公表] ”、支援対象者の数や満足度が委託費の支払いに反映できる仕組みを導入しているものには“ [満足度反映] ”と記載してください。

2 「種別」欄には、活動基盤整備支援に関連するものは「基」、寄附募集支援に関連するものは「附」、融資円滑化支援に関連するものは「資」、利子補給に関連するものは「利」、その他に関連するものは「他」と記載してください。（複数回答可）

支援対象者

事業名	団体・組織等名	種別 ³	自己評価

3 「種別」欄には、活動基盤整備支援に関連するものは「基」、寄附募集支援に関連するものは「附」、融資円滑化支援に関連するものは「資」、利子補給に関連するものは「利」と記載してください。（複数回答可）

モデル事業

事業名	団体・組織等名	分類 ⁴	自己評価
八丈町東日本大震災被災者受入支援事業	八丈町 特定非営利活動法人八丈島観光レクリエーション研究会	般	B
東日本大震災避難者転居支援事業	東京都、社会福祉法人 東京都社会福祉協議会	般	B
被災地ボランティアセンター支援事業	東京都、社会福祉法人 東京都社会福祉協議会	般	A

4 「分類」欄には、新しい公共の場づくりのためのモデル事業のうち、一般枠の事業は「般」、NPO支援重点化枠の事業は「重」、社会イノベーション推進のためのモデル事業については「イ」と記載してください。

別紙

運営委員会による評価結果報告（平成24年度上半期）

東京都新しい公共支援事業に係る実績報告書（平成24年度上半期）の内容を審査した結果、実績報告書のとおり事業を実施していることを認める。